

# 市民アンケート報告書

令和7年12月実施の市民アンケートの集計結果と考察

## 目 次

I アンケートの概要	P1
II アンケート選択項目の回答状況(自由記述は P9～)	P2～
III アンケート選択項目の回答状況についての考察	P8
IV アンケートの自由記述	P9～
V 「広報ながい」掲載の QR コードからの回答集計結果	P13～

令和8年2月  
長井市議会

## 1 アンケートの概要

- (1) 目的 長井市議会では令和6年2月より、政治への関心低下や議員のなり手不足等の課題について議論を交わしてきました。そして、令和7年6月に議会制度特別委員会を設置し、具体的な施策に取り組んできたところです。その施策の一つとして、議会に対する市民の率直な声をお聞きするため、市民アンケートを実施しました。
- (2) 実施期間 令和7年12月1日から12月31日まで
- (3) 対象
- ① 有権者から無作為抽出した 1,000 名
    - ・中央地区、致芳地区、西根地区、平野地区、伊佐沢地区、豊田地区ごとに、住民数を基準に抽出数を割り振り、その中で男女比、年代別比を同程度になるよう抽出しました。
  - ② 任意の市民
    - ・「広報ながい 令和7年12月号」にアンケート協力依頼記事とQRコードを掲載し、任意の市民が回答できるようにしました。
- (4) 実施方法
- 上記の①の方に対しては、アンケート用紙と返信用封筒を送付し、記入後返送していただく方法としました。
  - 上記の②の方に対しては、山形県のアンケートフォームを使用し、任意の方がスマホから回答できるようにしました。
- (5) 集計
- ①による回答は、地区ごとに集計し、それを集約して全体数としました。この報告書には全体数を掲載し地区ごとの結果は掲載しておりません。
  - 自由記述へのご回答は多数に上り、様々な趣旨でのご意見があるため、この報告書には、議会制度特別委員会での協議の参考としたもののみ掲載しました。

## 2 アンケートの取り扱い

- (1) 公開範囲 アンケート本文と報告書は長井市議会ホームページで公開します。ただし、回答状況のデータ等、上記以外の情報は非公開とします。
- (2) ①抽出者の質問紙による回答と②広報ながい掲載のQRコードからの回答の取り扱い
- ①②とも、市民の意見として尊重します。
  - ②による回答は、「長井市内の有権者」「一人一回のみの入力」の制限ができませんでしたので、①と②は合算せず別々の集計としました。
- (3) 問合せ等 長井市議会事務局  
電話 0238-82-8021

## II アンケート選択項目の回答状況(自由記述は後掲)

問1 あなたの性別はどちらですか？

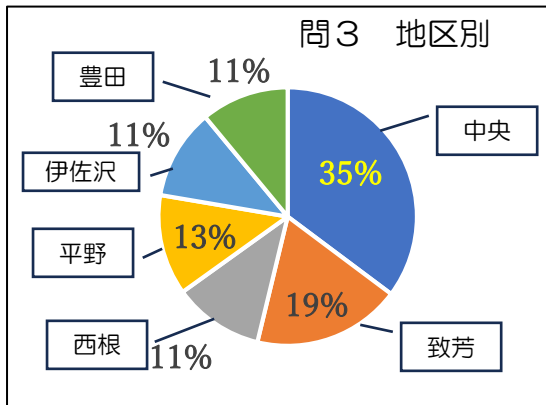
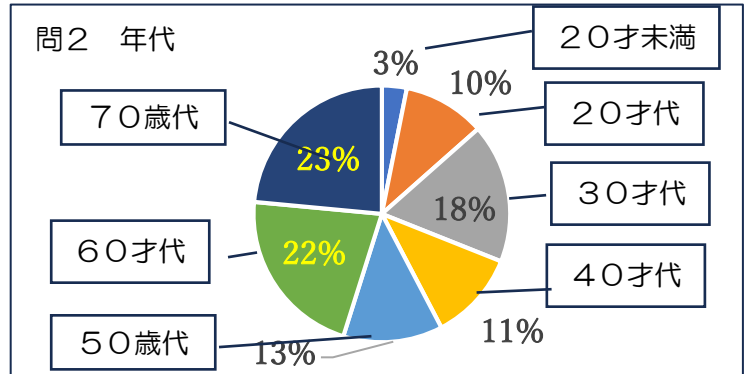
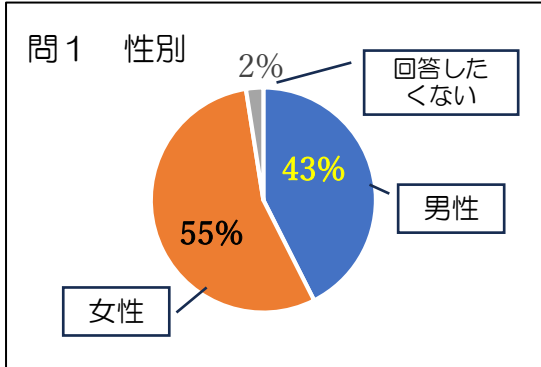
- 1 男性      2 女性      3 回答したくない

問2 あなたの年齢はどれに当てはまりますか？

- 1 20歳未満      2 20歳代      3 30歳代      4 40歳代  
5 50歳代      6 60歳代      7 70歳以上

問3 あなたのお住まいの地域はどちらですか？

- 1 中央地区      2 致芳地区      3 西根地区  
4 平野地区      5 伊佐沢地区      6 豊田地区



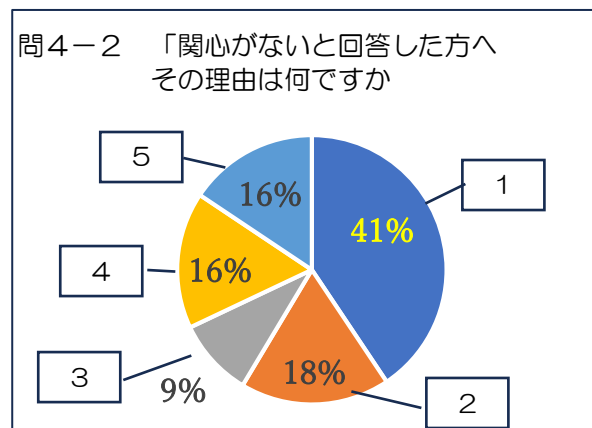
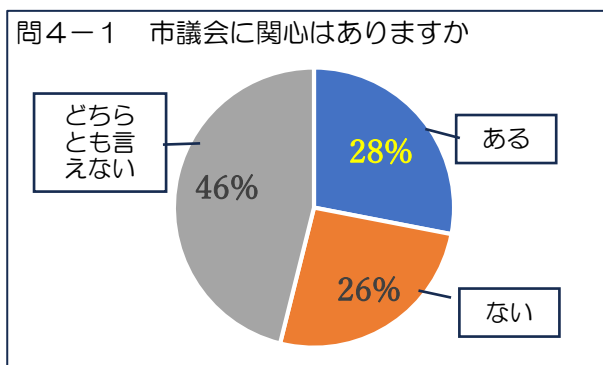
地区名	発送数	回収数	回収率
中央	386	112	29.0%
致芳	148	59	39.9%
西根	127	36	28.3%
平野	120	40	33.3%
伊佐沢	106	36	34.0%
豊田	113	35	31.0%
<b>全体</b>	<b>1,000</b>	<b>318</b>	<b>31.8%</b>

問4-1 あなたは市議会に関心がありますか？

- 1 関心がある      2 関心がない      3 どちらとも言えない

問4-2 問4-1で「関心がない」を選択した方にうかがいます。理由は何ですか？(複数回答可)

- 1 何をしているか分からない      2 忙しくて考える余裕がない  
3 知っている議員がない      4 市政に関心がない  
5 生活にあまり関係がない

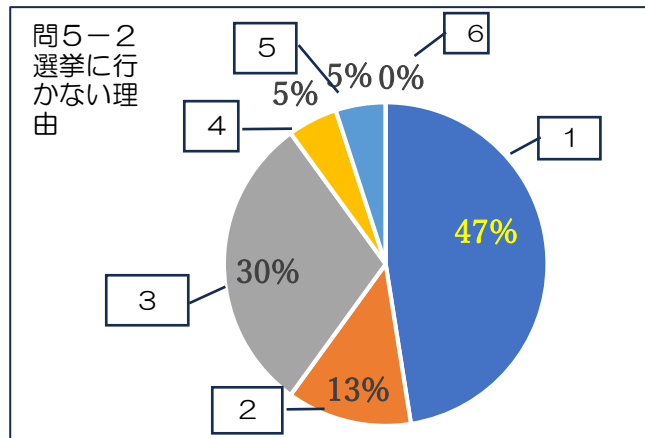
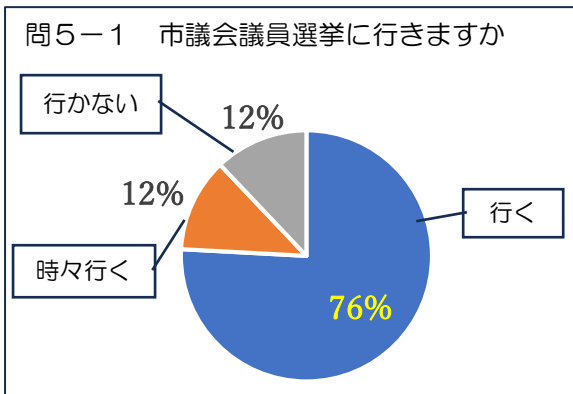


問5-1 あなたは、市議会議員選挙に行きますか？

- 1 毎回行く      2 ときどき行く      3 行かない

問5-2 問5-1で「行かない」を選択した方にうかがいます。理由は何ですか？（複数回答可）

- 1 関心がないから      2 ふさわしい候補者がいないから  
3 自分一人が投票しても変わらないと思うから      4 おっくうだから  
5 出かけるから（仕事・レジャー等）      6 投票所まで行く方法がないから

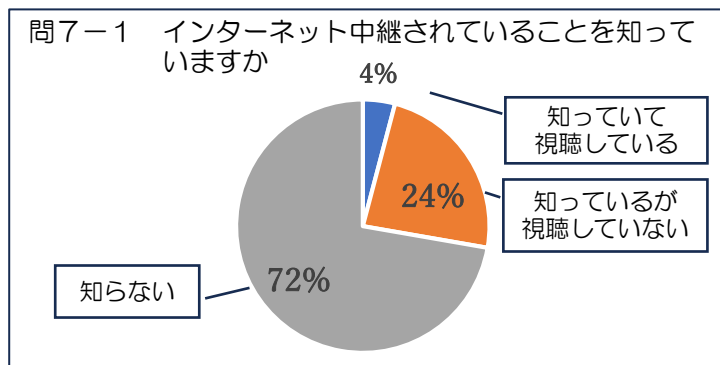
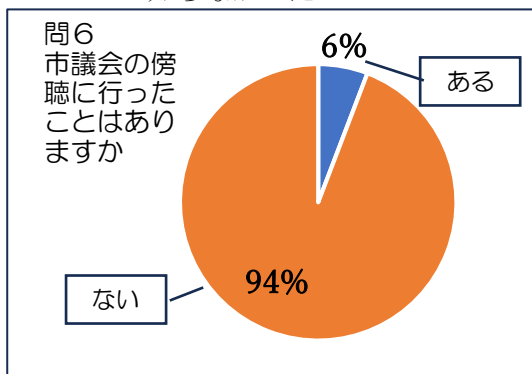


問6 あなたは、市議会の傍聴に行ったことがありますか？

- 1 行ったことがある      2 行ったことがない

問7-1 あなたは、市議会の本会議・予算特別委員会・決算特別委員会のすべてがインターネット中継されていることを知っていますか？

- 1 知っており視聴している      2 知っているが視聴していない  
3 知らなかった



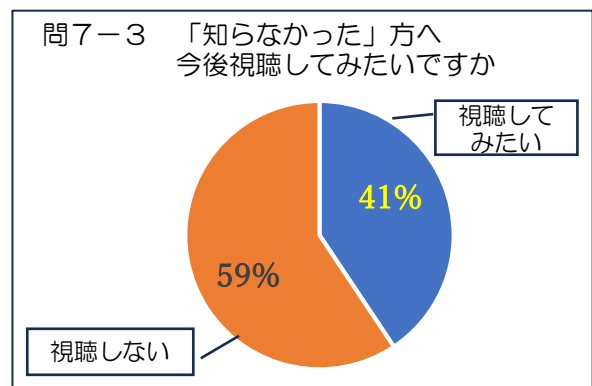
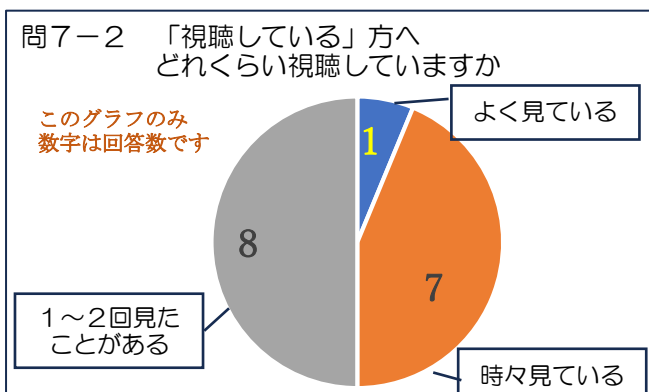
問7-2 問7-1で「知っており視聴している」を選択した方にうかがいます。

インターネット中継はどのくらい視聴されていますか？

- 1 よく見ている      2 ときどき見ている      3 1~2回、見たことがある

問7-3 問7-1で「知らなかった」を選択した方にうかがいます。今後、視聴してみたいですか？

- 1 今後は視聴してみたい      2 今後も視聴しない

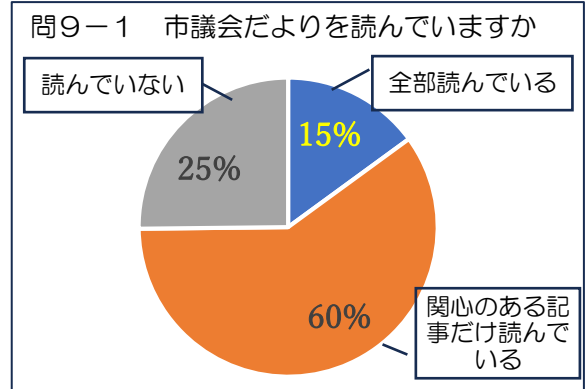
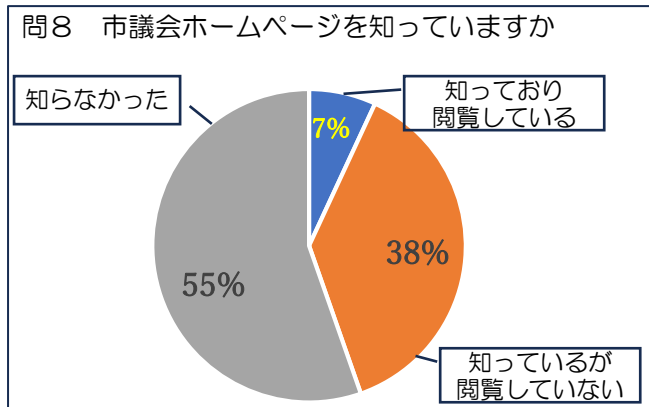


問8 あなたは、市議会ホームページを知っていますか？

- 1 知っており閲覧している      2 知っているが閲覧していない      3 知らなかった

問9-1 あなたは、市議会だより(年4回発行)を読んでいますか？

- 1 全部読んでいる      2 関心のある記事だけ読んでいる      3 読んでいない



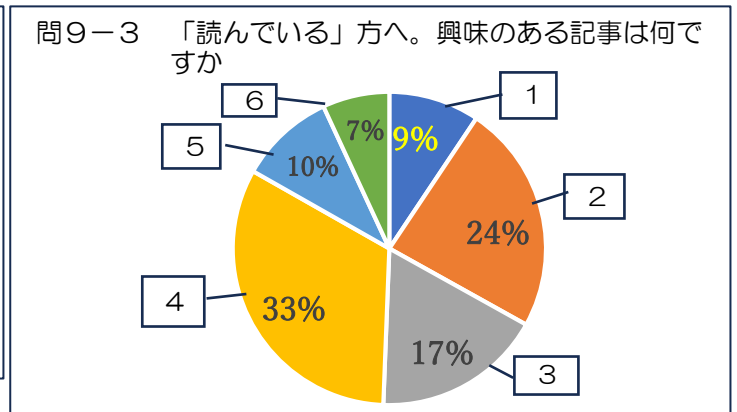
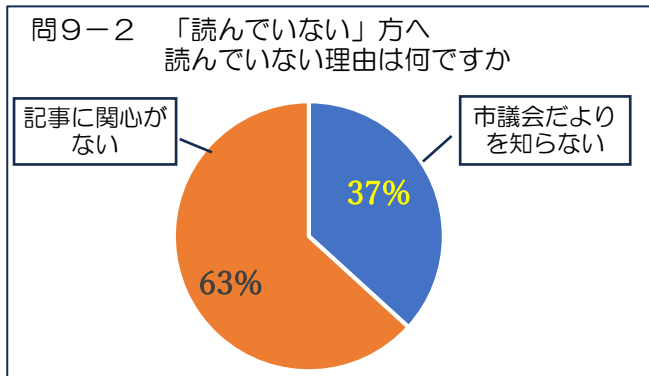
問9-2 問9-1で「読んでいない」を選択した方にうかがいます。読んでいない理由は何ですか？

- 1 市議会だよりを知らない      2 記事に関心がない

問9-3 問9-1で「全部読んでいる」、「関心のある記事だけ読んでいる」を選択した方にうかがいます。

特に興味をもって読んでいる記事は何ですか？(複数回答可)

- 1 定例会の概要      2 審議した主な議案      3 議案の審議結果  
4 一般質問・総括質疑      5 請願・意見書の審議結果  
6 その他の特集ページ

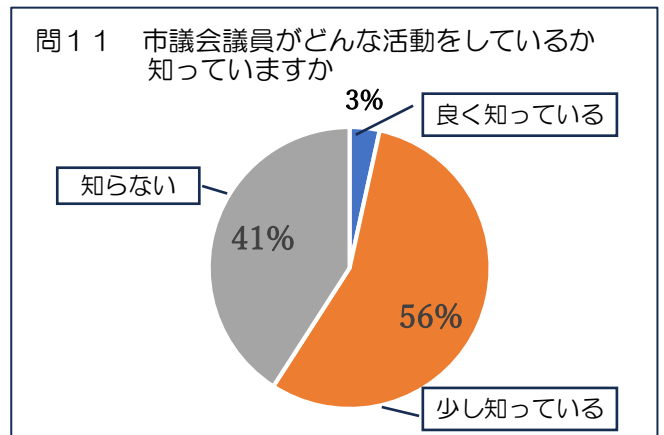
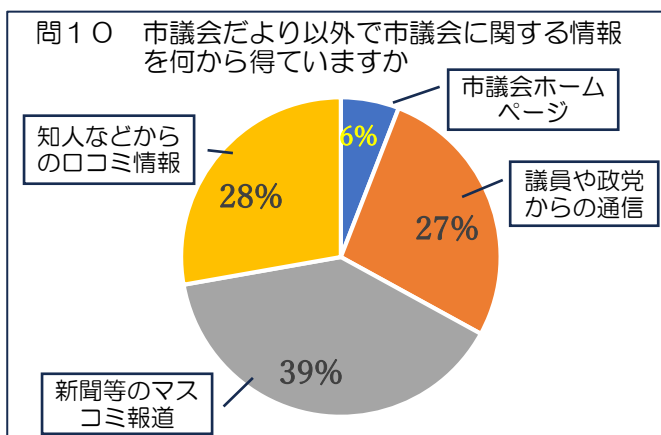


問10 あなたは、市議会だより以外で議会に関する情報を何から得ていますか？(複数回答可)

- 1 市議会のホームページ      2 議員や政党からの通信  
3 新聞等のマスコミ報道      4 知人などからの口コミ情報

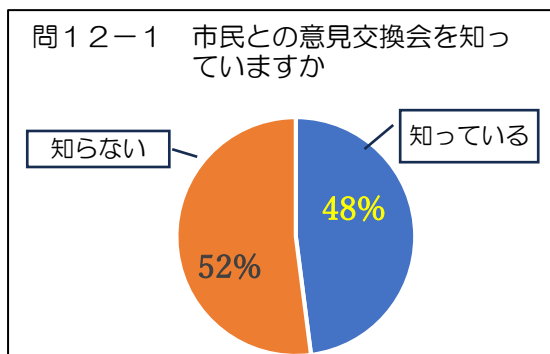
問11 あなたは、市議会議員がどのような活動をしているか知っていますか？

- 1 よく知っている      2 少し知っている      3 知らない



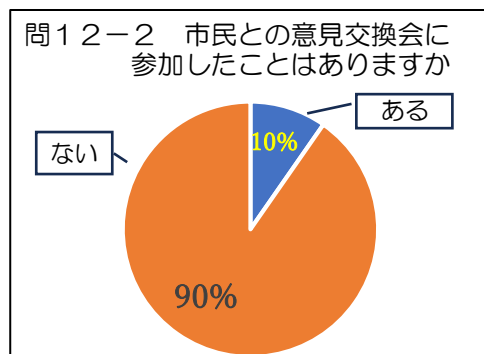
問12-1 あなたは、市議会主催の市民との意見交換会が各地区年1回開催されていることを知っていますか？（時期：10月末～11月初 会場：各地区コミセン 時間：午後7時から）

- 1 知っている 2 知らない



問12-2 あなたは市民との意見交換会に参加したことはありますか？

- 1 参加したことがある 2 参加したことがない

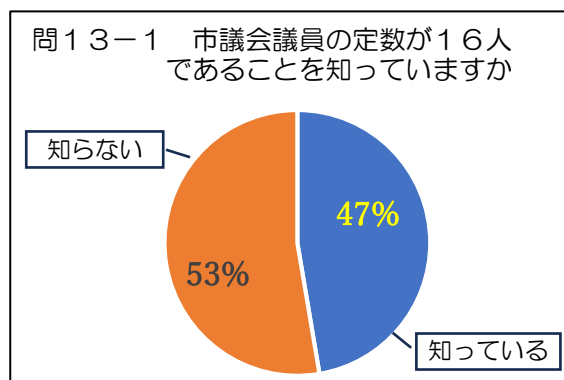
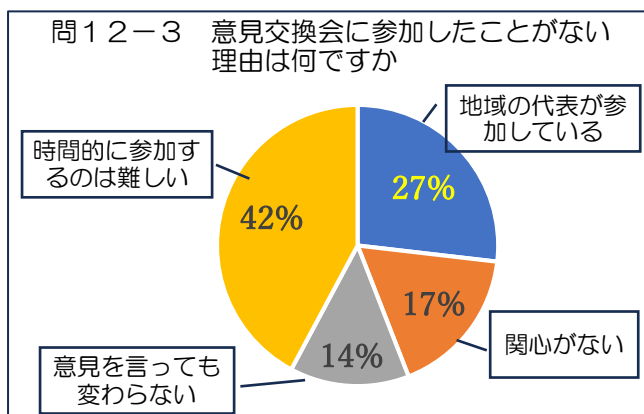


問12-3 問12-2で「参加したことがない」を選択した方にうかがいます。参加しない理由は何ですか？

- 1 地域の代表者が参加しているから 2 話題に関心がないから (複数回答可)  
3 意見を言っても変わらないから 4 時間的に参加するのは難しいから

問13-1 あなたは、市議会議員の定数が16人であることを知っていますか？

- 1 知っている 2 知らない

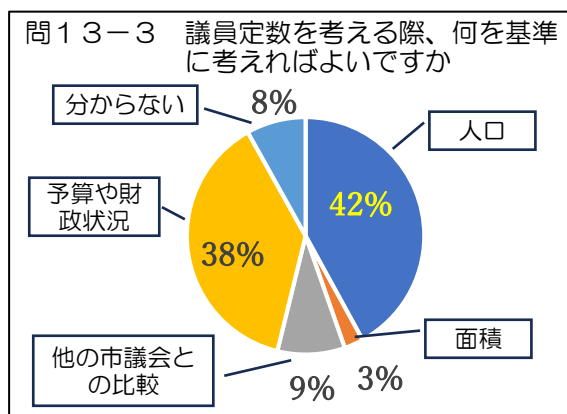
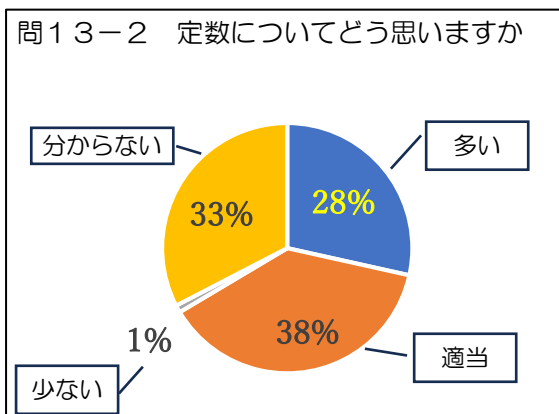


問13-2 あなたは、市議会議員の定数について、どう思いますか？

- 1 多い 2 適当 3 少ない 4 分からない

問13-3 あなたは、議員定数を考える際、何を基準に考えたらよいと思いますか？(複数回答可)

- 1 人口 2 面積 3 他の市議会との比較 4 予算や財政状況  
5 分からない



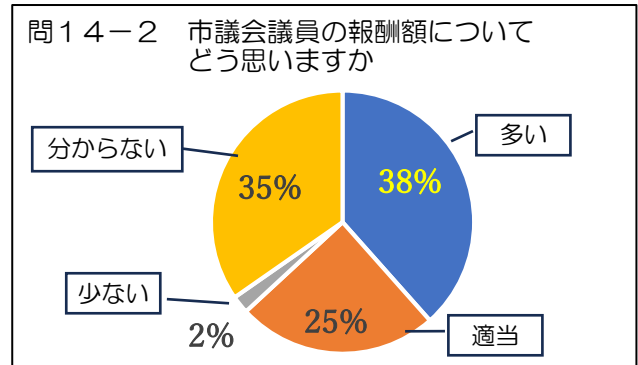
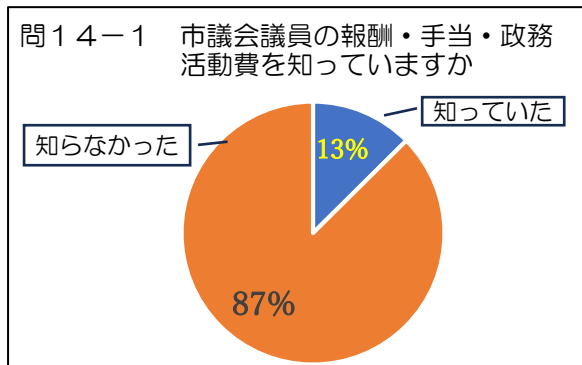
問14-1 あなたは、市議会議員の報酬、手当、政務活動費を知っていますか？

月額報酬：議長 435,000 円 副議長 385,000 円 議員 360,000 円  
 期末手当：月額報酬の 4.83 か月分（令和 6 年度の人事院勧告をもとにした月数）  
 政務活動費：月額 1 万円（年額 12 万円）用途は条例で規定。使用しない分は返金。

- 1 知っていた 2 知らなかった

問14-2 あなたは、市議会議員の報酬の額についてどう思いますか？

- 1 多い 2 適当 3 少ない 4 分からない



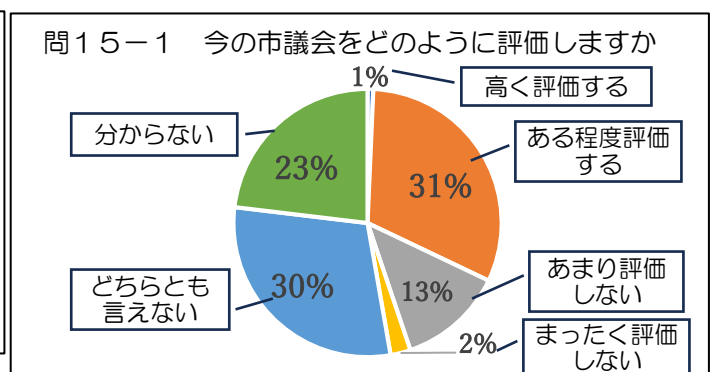
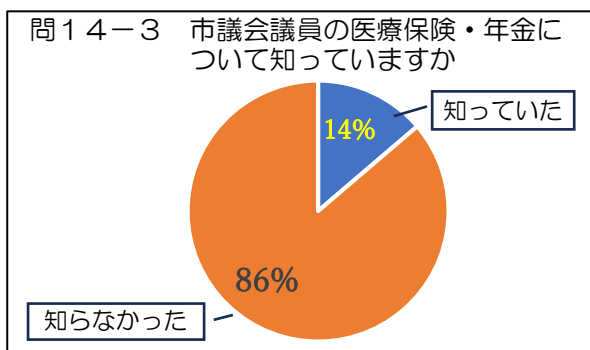
問14-3 あなたは、市議会議員の医療保険、年金について知っていますか？

医療保険：国民健康保険、75 歳以上は後期高齢者医療保険  
 ただし、議員の雇用状況により健康保険、共済組合の場合もあります。  
 年金：国民年金  
 ただし、議員の状況により厚生年金に加入している場合もあります。

- 1 知っていた 2 知らなかった

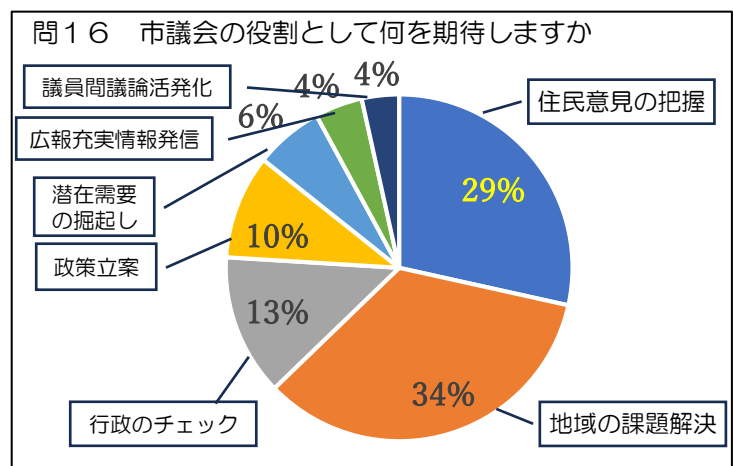
問15-1 あなたは、今の市議会をどのように評価しますか？

- 1 高く評価する 2 ある程度評価する 3 あまり評価しない  
 4 まったく評価しない 5 どちらとも言えない 6 分からない



問16 あなたは、市議会の役割として、何を期待しますか？（上位3つまで）

- 1 住民意見の把握
- 2 地域の課題解決
- 3 行政のチェック
- 4 政策立案
- 5 潜在需要の掘り起こし
- 6 広報の充実・情報発信
- 7 議員間の議論の活発化

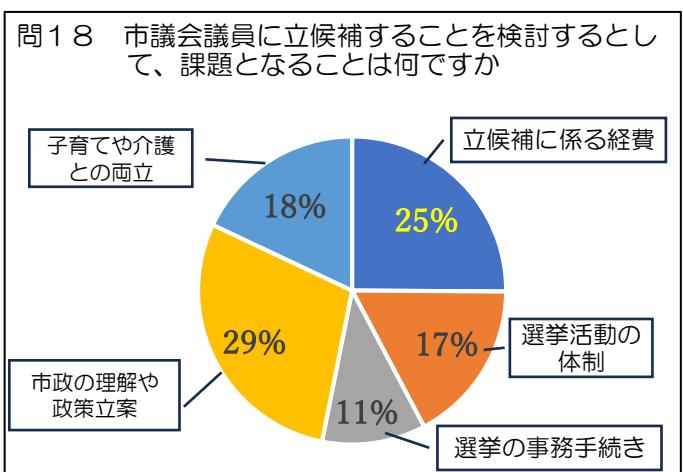
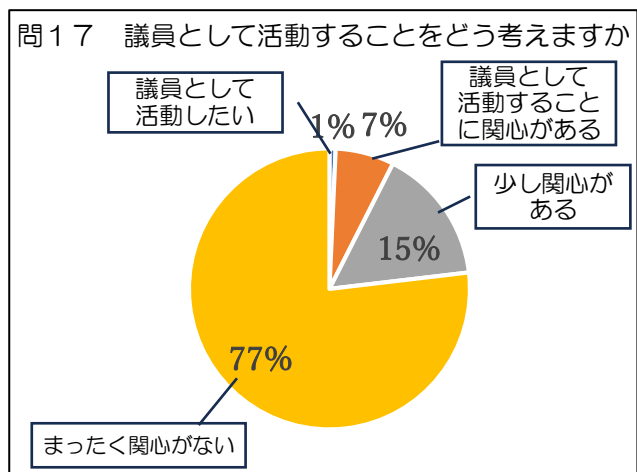


問17 議員として活動することについて、どのように考えますか。

- 1 議員として活動したい
- 2 議員として活動することに関心がある
- 3 少し関心がある
- 4 まったく関心がない

問18 もし、あなたが市議会議員に立候補することを検討するとして、課題となることは何ですか？

- 1 立候補に係る経費
  - 2 選挙活動の体制
  - 3 選挙の事務手続き
  - 4 市政の理解や政策の立案
  - 5 子育てや介護との両立
- (複数回答可)



### Ⅲ アンケート選択項目の回答状況についての考察

#### 1 回答の特徴

##### (1) 議会への関心について

- 問4-1で「関心がある」としたのは28%。
- 「関心がない」とした方の理由では「何をしているか分からない」が最も多い。
- 問6, 問7で、市議会の傍聴に行ったことがある人は6%、インターネット中継を視聴している人は4%。
- 問8で、市議会ホームページは、閲覧する人は少ないものの、約半数に知られている。
- 問9で、市議会だよりは4分の3の市民に読まれている。
- 市議会だよりで読まれているのは多い順に「一般質問・総括質疑」、「審議した主な議案」、「議案の審議結果」。
- 問11で、市議会議員の活動がある程度知っている方は約6割。
- 問12で、市民との意見交換会は約半数の方が「知らない」。
- 市民との意見交換会に参加しない理由では「時間的に参加するのは難しい」が4割を越し最も多い。

##### (2) 市議会への評価について

- 問15で、「評価する」が約3分の1。約半数は「分からない」「どちらとも言えない」。
- 市議会に期待することのうち「市民の意見の把握」「地域の課題解決」が合わせて63%。「市政のチェック」は13%、「政策立案」は10%。

##### (3) 議員の定数・報酬について

- 問13で、定数については、「多い」「適当」「分からない」に分かれている。
- 定数を考える基準については「人口」と「財政状況」がそれぞれ40%前後。
- 問14で、報酬についても「多い」「適当」「分からない」と分かれている。

##### (4) 議員として活動することについて

- 問17で、議員として活動することに23%が関心を寄せている。
- 問18で、議員を目指すうえで課題となることは様々であるが、「市政の理解・政策立案」「立候補に係る経費」「子育てや介護との両立」「選挙活動の体制」が比較的多い。

#### 2 対応の方向性

##### (1) 議会への関心について

- 市議会だよりなど広報の拡充。
- 市民との意見交換会の広報や開催の方法の工夫。
- 市民の意見を聴取するために、今回のようなアンケートの検討。
- 議員の活動を知っていただくことについての不断の配慮。

##### (2) 議員への評価について

- 市民の声を聴くことへのいっそうの努力。
- 議員研修会の充実及び知見に基づく実践。

##### (3) 定数・報酬について

- 根拠に基づいた検討。

##### (4) 議員として活動することについて

- 議会活動に関する情報発信の強化。
- 諸規定の見直しと議員活動しやすい環境づくり。
- ICTを活用した環境整備。

## IV アンケートの自由記述

自由記述へのご回答は多数に上り、様々な趣旨でのご意見があるため、この報告書には、議会制度特別委員会での協議の参考としたもののみ掲載いたしましたのでご理解くださるようお願いいたします。

### 問4-2 市議会に関心がない理由（自由記述）

議員皆さんと市政運営とが噛み合っていない様に思う。「木を見て森を見ない」ように思う。

市議会議員の存在感が表に出ない

### 問5-2 選挙に行かない理由（自由記述）

投票所に人が多すぎて雰囲気が悪いから

デメリットがないから、行かなくていいとなる。投票とかすべてネットでやればいいと思う。

市民の意見が反映されていない気がする

### 問9-2 市議会だよりを読んでいない理由（自由記述）

家族が読んでこんなことが書いてあったと伝えてくれるから。

あの会報が年四回とは改めて知ったがいつも関心もって目を通して。本来私共はしっかり目を開いて読むべきだと思う。各議員の活動を理解しなければと自分に言いたい思いだ。

視覚に障害があり読むのが困難

### 問10 市議会だより以外で議会に関する情報を何から得ているか（自由記述）

SNS(X, YouTube)、TV（同様意見他に2）

家族から

わかりやすく書かれているのでありがたいです。

### 問12-3 市民との意見交換会に参加したことのないを選択した人に、 参加しない理由（自由記述）

夜の会議は体力・気力共に大変で外出できない。

仕事が忙しい。

知らなかった。（同様回答他に16）

市議会だより、議員からの通信でだいたい理解できる。

何を言っても取り上げてくれない。

地域から女の人が参加するのは難しい。夫が参加している。（同様回答他に3）

通り一遍の形骸化しているのではと思う。

スケジュールが合わなかったから参加した事がない

あの場で意見を出せそうにない 男の人達多い

### 問13-3 議員定数を考える際、何を基準に考えればよいか（自由記述）

何かを決める時に公平な結果となる人数

仕事の内容による。(同様意見他に3)

出身地域のバランスが必要などを考えて議員定数を決定してはどうか。(同様意見他に2)

それくらいの人数でやらないと偏った方向に行きかねる。

人口や予算も大事だがどんな産業が基盤であるのか。どんな問題に直面しているのか。また、今後直面するのか等で必要な人員は決まってくるのでは?人口やお金だけではない。

少ない方が意思決定がスムーズになる。

人口が減っている長井市も予算配分から有効に税金を活用していただくのが市民の感覚です。

議員はたくさんいたほうがそもそもいいのでは?

人数ばかり多くても経費ばかり掛かり市民のためにならない。

常任委員会運営が問題なく成立するかどうか。

## **問15-2 今の市議会議員を「あまり評価しない」「まったく評価しない」とした方に。その理由は。(自由記述)**

将来のことについてあまり議論されていない。少子化、教育、市民の財政的負担、女性の目線で考える。

男性と女性の比率。若い人が少ない。

長井市民として生活が良くなっていることが感じられないため。(同様意見他に4)

市政のイエスマンが多いため。

どんな活動しているのか分からない。(同様意見他に6)

自分のこと自分の地域だけを考えている。市民のために力を出しているとは思えない。(同様意見他に1)

中途半端なこととして結局ムダ金を使っている。

高齢者のことはよくよく考えて課題に取り組んでほしい。

長井は良いところがたくさんある。もっと長井をPRする。

## **問16 市議会の役割として何を期待するか(自由記述)**

子育て支援の充実(同様意見他に2)。

現役世代だけ言われるが老人の世代も考えてほしい。

若い人たちが関われる環境。若い人の意見も取り入れてほしい。(同様意見他に1)

昨今の国政の方針が心配だ。議論の中心に市民がいて、何のために行うのかはつきり示し、市政の透明化とともに過去の過った轍を踏む様なことないようにしてほしい。

店舗・工場等の誘致。最低賃金の引上げ。

今の事だけでなく人口減少災害対策(クマなども)、子育てなど10年後・20年後を考えて機能してほしい。

## **問18 市議会議員に立候補することを検討するとして何が課題か(自由記述)**

健康、年齢、性格、特性など。

家族の理解。

地域医療や保育・看護についての課題や問題点をどう解決するか。

同じ店を作らない。少子高齢化。

鳥獣被害、農業政策、災害に強い町づくり。

## 問 19 長井市議会に関心を持ってもらうために何が必要か（自由記述）

このようなアンケートは有効だと考えます（他に同様意見1）。

今まで選挙はとりあえず行かなければと思いついて行っていたのですが、このアンケートを機に興味を持って市議会だよりなど読んでみようと思いました。市議会だよりで活動内容など公開されていると思うので、興味を持つきっかけづくりになるのかなと思いました。

若い層が市議にいと関心が沸く（他に同様意見2）。子育て中の女性（他に同様意見2）。

市民の意見を尊重して、他の町のまねごとをせずに、長井が住みよい市になるように、自分の考えや行動を貫くように活動してもらいたい。

活動の年間予定があったらよいのかなと思います。

例えば物価高、若人が長井で働ける場を広げるなど地区民が開きたくなる場や機会を作る。民生委員や地区長の働きかけなどで地区民の意識を高めるなどできないだろうか。

もっと親しみやすい情報誌。（他に、「情報発信（SNS、動画、リーフレット、YouTube等を含む）」に関する意24）

話題性、魅力的な政策（他に同様意見3）

人口減少に対する対策。企業誘致による雇用の拡大。若人が住みたい町づくり

活動内容を伝えて。具体的な成果を示す。市民との接点を増やす。市民が身近に感じられる議会を。（他に同様意見3）

見える形での活動、実績が必要。関心を持ってもらうために見える化を。（他に同様意見2）

様々な世代の声を聴く。若い人に理解してもらえるよう発信を。

地域の課題解決に全力で。（他に同様意見3）

議員が市をどう見ているか発信を。広報がいに、議員が順につぶやきのようなものを載せては。

日常的に市民の声が届く手立てがあるとよい。市民の声を広く集めて深く審議してほしい。（他に同様意見1）

地域での活動を、紙だけでなくテレビやおらんだラジオなどで発信する。

日ごろの活動をもっと発信して。

時々アンケートを取るとよい。意見交換会に出向くのはおっくう。今回初めてホームページを見た。

市議会だよりを月1回発行する。意見交換会を増やす。長井市のLINEに市議会だよりを入れ市議会の活動を毎月発信する。

市民が参加しやすい市議会に。わかりやすい言葉で、子どもにも参加の機会を。

意見交換会を年4回開催し市民の意見を聴く。（他に同様意見3）

議会でどんな話し合いをしているのか市の広報のほかに学生用のも作ってみるなどの情報発信。市の広報が目につく機会が少なかったため。（他に同様意見1）

少数意見にも関心をもって対応すること。

市の財政と市民の意見をバランスよく聞く

今回はこのようなアンケートをありがとうございました。市民として議会に関することを知っていきたく感じるきっかけになりました。今日のようなアンケートをデジタル化にも対応できるようにする。QRコードを使う回答だと便利。

議会・議員は敷居が高く自分からは遠い存在というイメージで関心も遠のく。

地域一人ひとりの声を吸い上げてもらえるよう、困りごとを書いて提出できるような工夫を。

長井市の学童の視察をお願いします。利用者の声、学童の先生方の声を聞いていただきたい。

問16にある役割を一人一人の議員がしっかりと行っていくことだと思う。

議会だよりの見出しをキャッチーにする。

若い人に関心をもってもらえるよう小中学校生を対象に議会の見学など（他に同様意見5）

市議会だよりで質疑応答等である程度の活動はわかりますが日常の活動がどのような活動を行っているか知りたいです  
本当の市民の意見、本当に市民が必要としている要望を叶える仕事を頑張ってください

360度評価（本人、市民、職員代表、地域代表…）本年度目標に対して、どれだけ成果を挙げられたか？数値化することで、市民の関心も高まり、議員さんがやろうとしている内容も把握できるのでは…

市民の声が実際に市政に反映されていると実感できる仕組みをつくること。

議員と若者との交流の場があるとよい。

市議の政策が現実的で明確であること。市民への情報公開。

小中高20代が興味ある長井市。

今20代30代の若い人達が長井を盛り立てようとしているその方々と話し合い何か一つでも実行実践していくこと。

子育て支援額をもっと上げて欲しい、子供が遊ぶ場所をくると以外に増やしてほしい。

子育てとか介護とかだけに偏らず、長井市民全体を見て何が必要で何が不要かを考えてほしい、

政治で暮らしが良くなったという実感、誰にでもよく分かりやすい説明、情報発信

関心を持つためにも長井市を発展させてほしい。議会に関してわからない若者が結構多いと思うので若い人で全く関心がない人にもわかる広報誌の作成やイベントの開催が良いと思います

若い力

日頃の活動内容など理会してもらえる内容。市とのパイプだけでなく、長井市の市政への関わりを、働きを市民に知ってもらい、話し合いやPRなど、市議の動きをもっと発表すべき。

長井に住む人が幸せだと感じられる活動をし、個人が尊重されれば良いと思う。アンケートはとても良い。

議会が平日で働いている人は傍聴できない。インターネット中継があるが、実際に見たいので夜間や土日に開催を。今回のアンケートは紙面であるが、QRコードでの回答など若い人が気軽に回答できるようにしてほしい。SNSで議員活動を積極的に発信しては。

市民とふれあいどのような活動をしているのか知ってもらいたいと思う。

議員全員が何か一つの同じテーマを持ち成し遂げる姿をみたい。（汗をかいて必死に取り組む姿）

同世代の議員がいると共感できる点も多く期待が大きくなるように思います。また、インスタ、X（エックス）などでも配信することにより興味を持ちやすくなるのではと思います。

議会場の見学（学校の社会見学）、子供会等の活動など。議員さんも意見交換会以外にも地域行事に参加。地域の人と活動を共にして楽しんで欲しい。若い世代の声も届くのではないのでしょうか。

暮らしにくさが市の政策によって改善されるという実感。

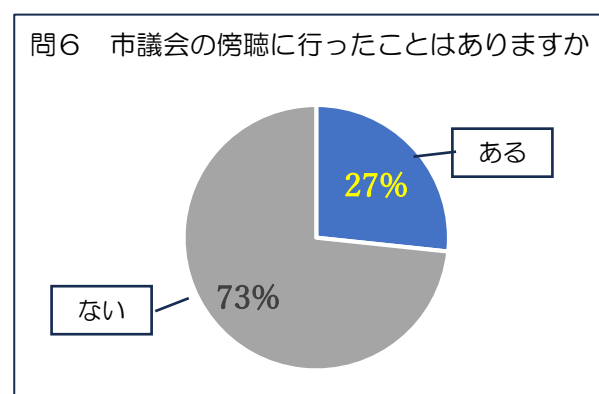
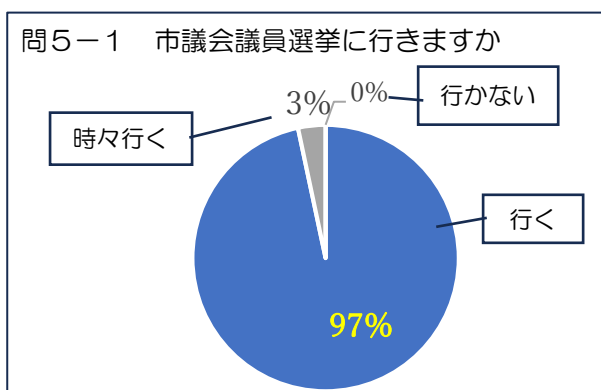
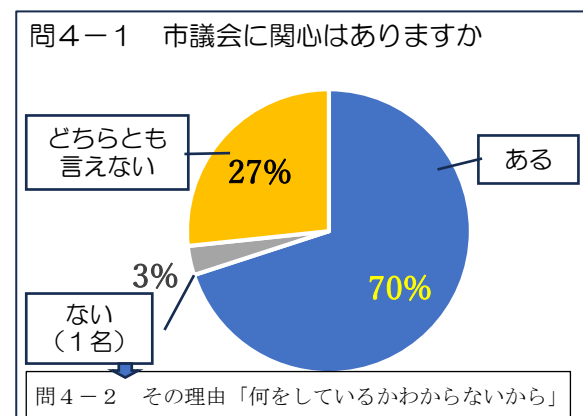
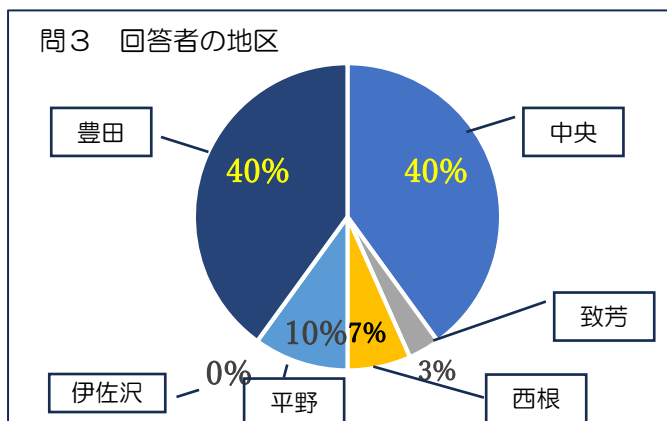
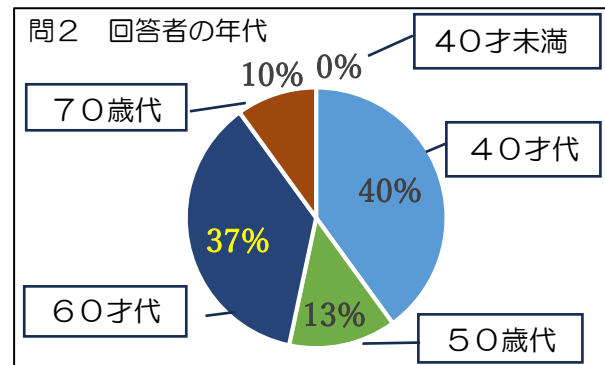
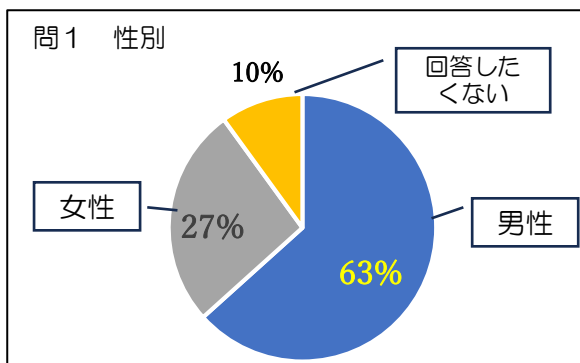
自分の生活と直結していると実感できるテーマを伝える。若い世代への入り口づくり

## V 「広報ながい」掲載の QR コードからの回答集計結果

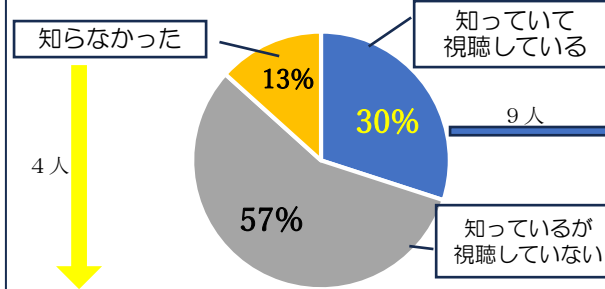
QR コードからのご回答につきましては、「長井市内の有権者」「一人一回のみの入力」の制限ができませんでしたので、抽出者の質問紙による回答とは合算せず別集計として集計結果を掲載いたします。

### 【アンケート選択項目の回答状況】

回答数 30

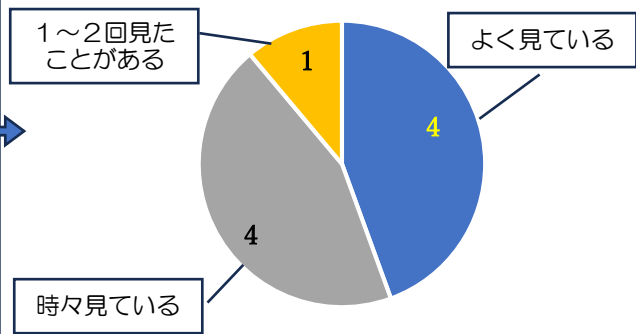


問7-1 インターネット中継されていることを知っていますか

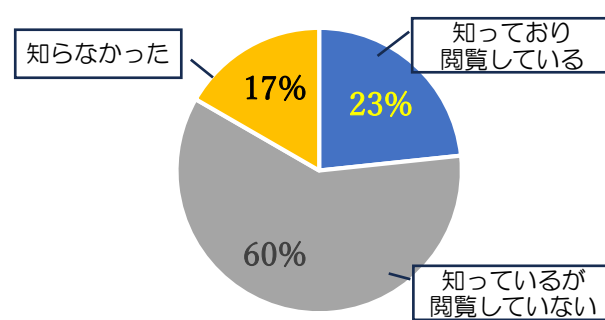


問7-3で4人全員が「今後拝聴してみたい」と回答

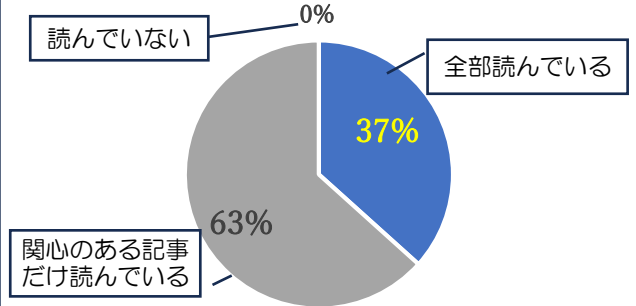
問7-2 「視聴している」方へどれくらい視聴していますか



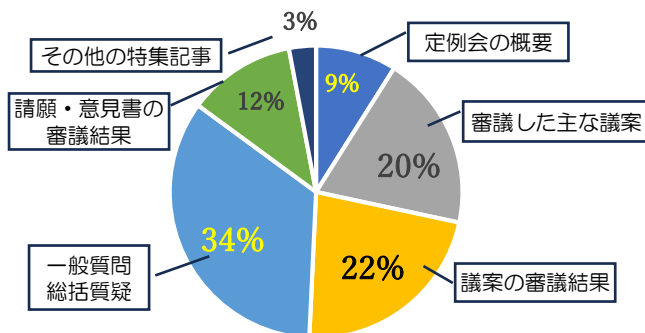
問8 市議会ホームページを知っていますか



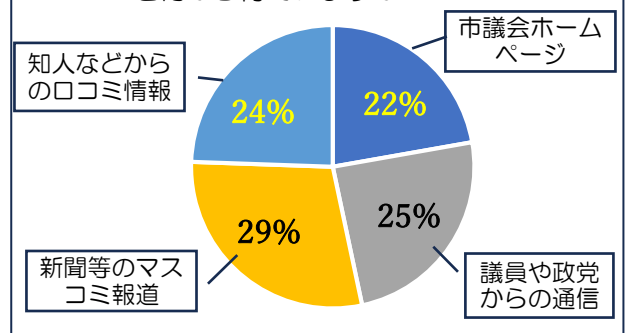
問9-1 市議会だよりを読んでいますか



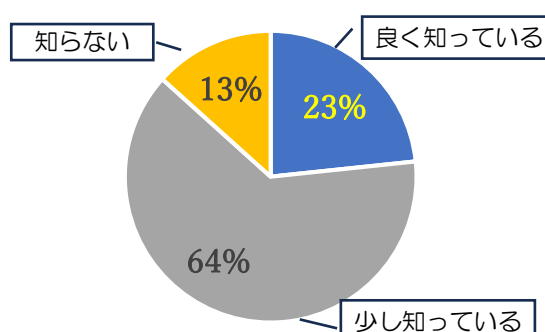
問9-3 「読んでいる」方へ。興味のある記事は何ですか



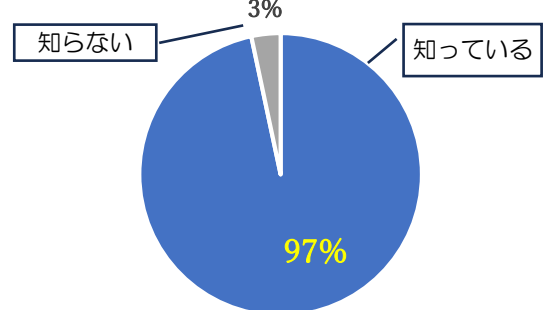
問10 市議会だより以外で市議会に関する情報を何から得ていますか



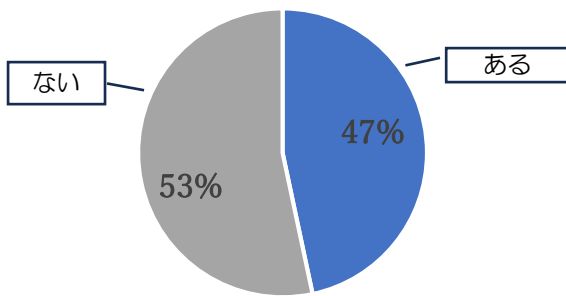
問11 市議会議員がどんな活動をしているか知っていますか



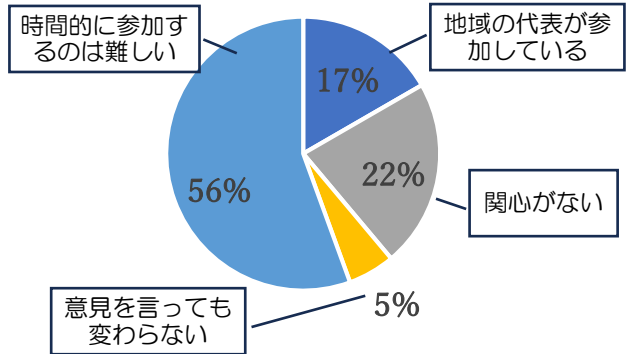
問12-1 市民との意見交換会が開催されていることを知っていますか



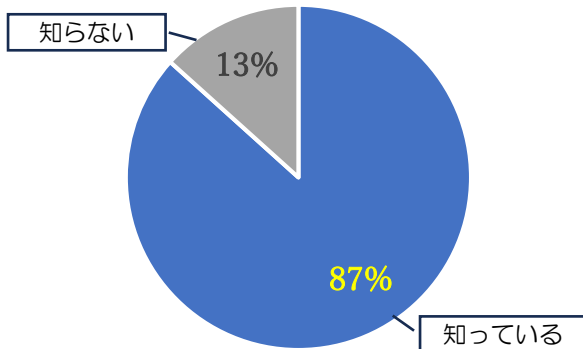
問12-2 市民との意見交換会に参加したことはありますか



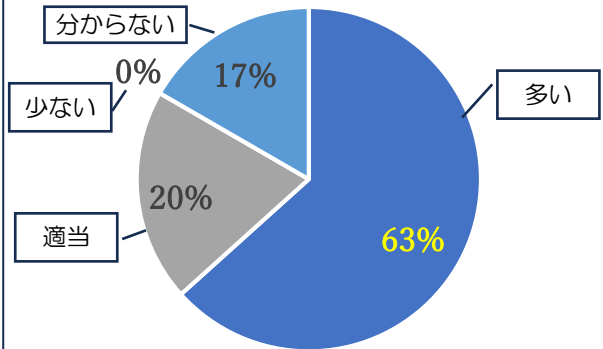
問12-3 意見交換会に参加したことがない方へ。その理由は何ですか



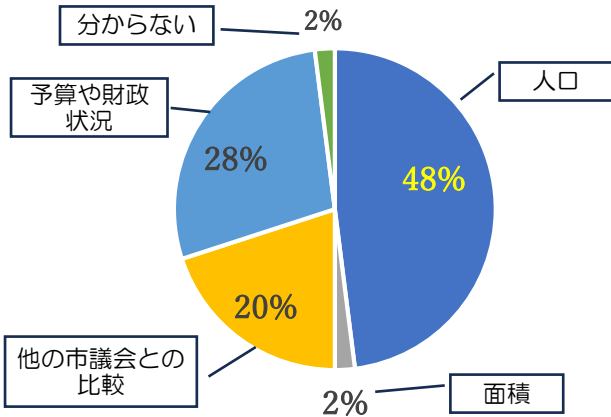
問13-1 市議会議員の定数が16人であることを知っていますか



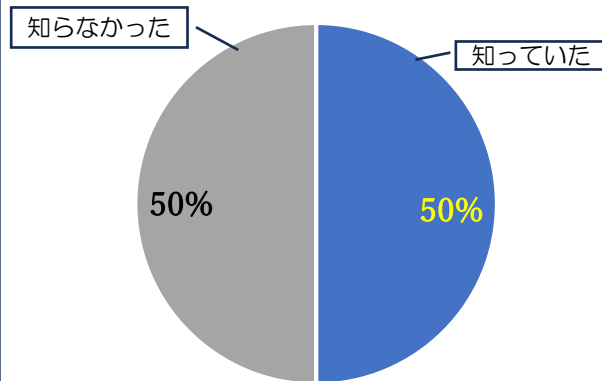
問13-2 定数についてどう思いますか



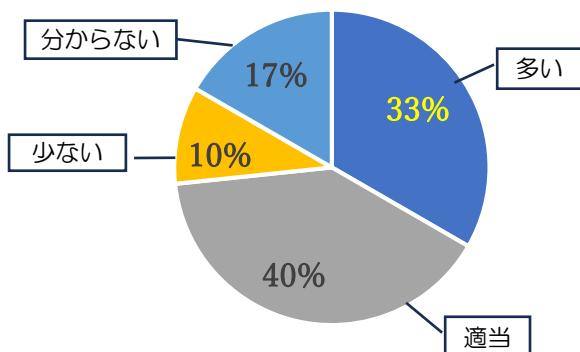
問13-3 議員定数を考える際、何を基準に考えればよいですか



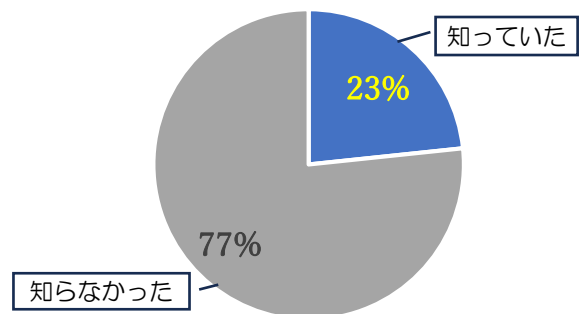
問14-1 市議会議員の報酬・手当・政務活動費を知っていますか

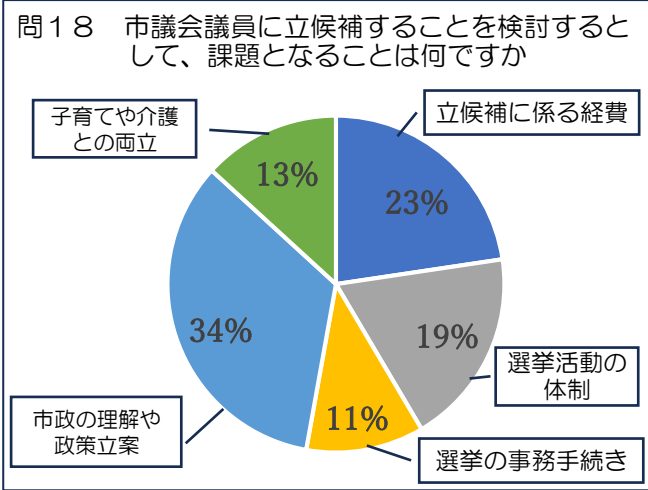
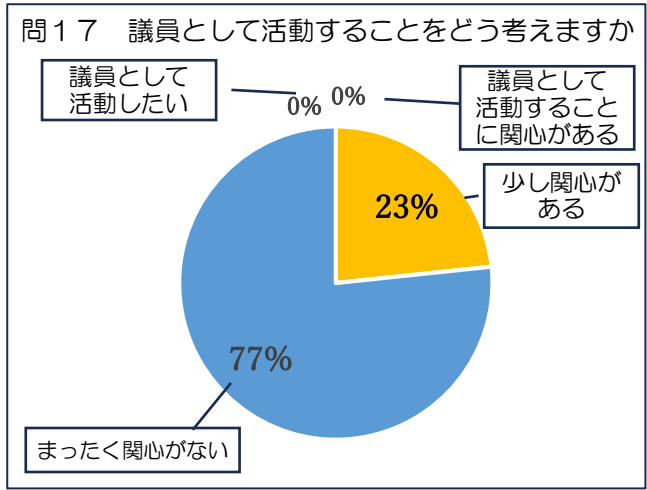
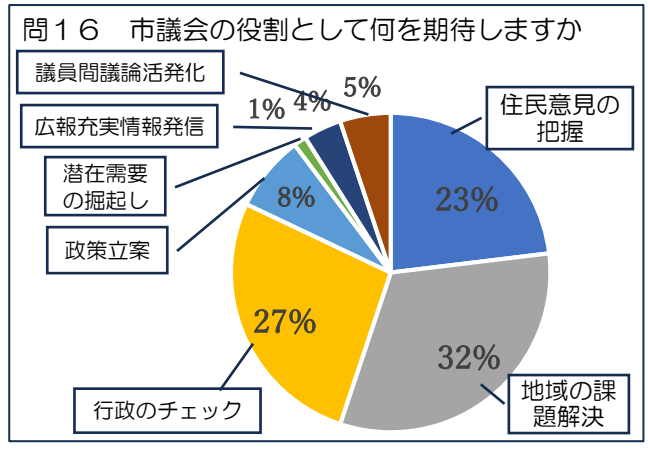
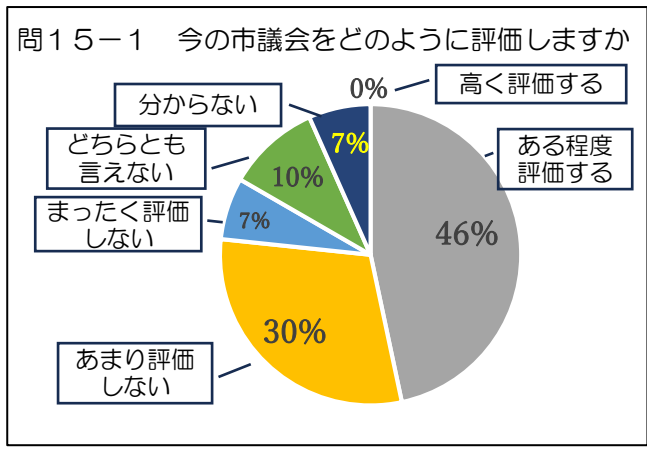


問14-2 市議会議員の報酬額についてどう思いますか



問14-3 市議会議員の医療保険・年金について知っていますか





## 【考察】

### 1 回答（回答数30）の特徴

#### （1）議会への関心について

- 問4-1で「関心がある」としたのは70%。「関心がない」としたのは1名。
- 問6, 問7で、市議会の傍聴に行ったことがある人は27%、インターネット中継を視聴している人は30%
- 問8で、市議会ホームページは、83%が「知っている」。
- 問9で、回答者全員が市議会だよりを読んでいる。
- 市議会だよりで読まれているのは多い順に「一般質問・総括質疑」、「議案の審議結果」、「審議した主な議案」。
- 問11で、市議会議員の活動がある程度知っている方は87%。
- 問12で、市民との意見交換会はほぼ全員が「知っている」。

#### （2）市議会への評価について

- 問15で、「ある程度評価する」が46%。「あまり評価しない」が30%。
- 市議会に期待することのうち「市民の意見の把握」「地域の課題解決」が合わせて55%。「市政のチェック」は27%、「政策立案」は8%。

#### （3）議員の定数・報酬について

- 問13で、定数については、「多い」が63%、「適当」が20%、「分からない」が17%。
- 定数を考える基準については「人口」が48%、「財政状況」が28%、「他の市議会との比較」が20%。
- 問14で、報酬についても「多い」が33%、「適当」が40%と分かれている。

#### （4）議員として活動することについて

- 問17で、議員として活動することに23%が関心を寄せている。
- 問18で、議員を目指すうえで課題となることは様々であるが、「市政の理解・政策立案」「立候補に係る経費」「選挙活動の体制」が比較的多い。

### 2 対応の方向性

- 対応の方向性は、P8にあげた内容と共通すると考える。
- QRコードによる任意者の回答は、問4-1に見られるように、市議会への関心が高かった。
- 上記の特徴を踏まえ、抽出者の回答と併せ、今後の議会活動の在り方を検討する資料としたい。

## 【自由記述】

自由記述へのご回答は多数に上り、様々な趣旨でのご意見があるため、この報告書には、議会制度特別委員会での協議の参考としたもののみ掲載いたしましたのでご理解くださるようお願いいたします。

### 問12-3 市民との意見交換会に参加したことの無いを選択した人に。

#### 参加しない理由（自由記述）

- ・以前参加した友人が意見要望を言ったら、ここはそういう場ではないと言われたため。

### 問13-3 議員定数を考える際、何を基準に考えればよいか（自由記述）

- ・中央地区2名、他地区1名、計7名が望ましい。

### 問15-2 今の市議会議員を「あまり評価しない」「まったく評価しない」とした方に。

#### その理由は。（自由記述）

- ・民主主義なのに全員賛成とか全体主義に近い。
- ・少子高齢化、財政逼迫の中、軽海の経営を目指し、ムリムダムラの排除など徹底した管理、経費を見直すことをお願いします
- ・市の財政へのチェックが働いていない。
- ・もう少し市政に切り込んだ質問をしてほしい。
- ・質問や提案が毎回同じ内容だったり少し調べれば分かるような質問が多いように感じる。

### 問16 市議会の役割として何を期待するか（自由記述）

- ・市政となれあわない。負けない。

### 問18 市議会議員に立候補することを検討するとして何が課題か（自由記述）

- ・確固たる信念と思想、そして誰のためにするのかの意識。

### 問19 長井市議会に関心を持ってもらうために何が必要か（自由記述）

- ・地道な広報、SNS や定期的な講演会。3万人切ってるなら直接人に会って伝えることが一番効果がある。
- ・議会での決議内容の分かりやすい広報。
- ・地元の議員からの細かい内容説明で私たちは理解し意見や行動もできます。他の議員も見習い、分かりやすく丁寧に対応していただきたいと思います。
- ・地道な活動と誠意ある対応。
- ・審議の広報
- ・働きやすい条件と環境
- ・情報の発信
- ・小学校や地域との交流。対話により市民の意見を市政に反映すること。
- ・面白い広報
- ・情報発信、議会が盛り上がる、炎上議員の誕生。
- ・市議会ホームページによる各議員の活動状況の報告。
- ・子育て世代の若い議員が増えると市民の関心も増えると思う。高齢者の議員ばかりで偏りを感じる。